



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月31日

上場会社名 株式会社サンリツ 上場取引所 東
 コード番号 9366 URL <http://www.srt.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 三浦 康英
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 西村 哲 (TEL) 03-3471-0011
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日 配当金支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績 (平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	11,616	△3.9	130	△53.4	41	△80.2	△42	—
24年3月期第3四半期	12,087	0.5	280	△37.5	207	△50.2	△712	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 △107百万円(—%) 24年3月期第3四半期 △759百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△7.09	—
24年3月期第3四半期	△118.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	23,658	6,862	28.6	1,126.57
24年3月期	18,860	7,118	37.2	1,167.92

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 6,762百万円 24年3月期 7,010百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	12.25	—	12.25	24.50
25年3月期	—	12.25	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	12.25	24.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,720	9.0	510	41.0	290	57.2	120	—	19.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無
- (注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期3Q	6,006,373株	24年3月期	6,006,373株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	3,514株	24年3月期	3,446株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期3Q	6,002,915株	24年3月期3Q	6,003,030株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における経済状況は、東日本大震災後の復興需要等により、緩やかな回復基調であったものの、欧州債務問題、中国経済の拡大基調の鈍化及び個人消費の動向も弱含みとなる等、先行き不透明な状態が続きました。

物流業界におきましても、国内貨物の回復傾向が一般し、国際貨物も円高が継続する中、欧州や中国向けを中心に輸出が落ち込んでおり、依然として厳しい環境が続いております。

このような事業環境の中、当社は、主要顧客における生産減少の影響を受けたものの、医療機器関連等を中心とした3PL分野及び国内貨物の取扱額が増加し、売上高は微減に留まりました。

しかしながら、原価削減の徹底や、倉庫稼働率向上に努めましたが、京浜事業所開設による初期費用が発生したこと等により、利益は大幅に減少いたしました。

国内連結子会社におきましては、主要顧客の生産減少の影響が大きく、売上高、利益とも大幅に減少いたしました。中国連結子会社におきましては、主要顧客の東日本大震災及びタイの洪水被害の影響による生産減少は回復しつつあるものの、新規事業の収益寄与が遅れ、利益の改善には至りませんでした。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高116億16百万円(前年同期比3.9%減)、営業利益1億30百万円(前年同期比53.4%減)、経常利益41百万円(前年同期比80.2%減)、四半期純損失42百万円(前年同期は四半期純損失7億12百万円)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 梱包事業部門

国際物流分野における海上貨物、医療機器関連の3PL分野及び無線通信機器の取扱額が総じて減少いたしました。

国内外の連結子会社におきましては、主要顧客の生産が大幅に減少したことや、新規事業における収益寄与の遅れ等により売上高及び利益に影響いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高84億18百万円(前年同期比6.1%減)、セグメント利益5億11百万円(前年同期比29.2%減)となりました。

② 運輸事業部門

医療機器関連の3PL分野の取扱額が大幅に増加したほか、無線通信機器の取扱額が増加いたしました。しかしながら、国際物流分野における海上貨物、移動体通信機器の取扱額につきましては減少いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高19億31百万円(前年同期比4.6%増)、セグメント利益70百万円(前年同期比12.5%増)となりました。

③ 倉庫事業部門

医療機器関連の3PL分野、国際物流分野における海上貨物の取扱額が堅調に推移いたしました。

国際物流分野の航空貨物におきましては、取扱額が大幅に減少したものの、新規顧客の獲得及び効率的運用に努め、収益性が改善しつつあります。

この結果、当該部門の業績は、売上高9億53百万円(前年同期比1.0%減)、セグメント損失35百万円(前年同期はセグメント損失76百万円)となりました。

④ 賃貸ビル事業部門

売上高は概ね前年同期と同水準で推移いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高3億13百万円(前年同期比0.0%減)、セグメント利益1億68百万円(前年同期比2.8%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産

当第3四半期連結会計期間末の財政状況は、総資産236億58百万円となり、前連結会計年度末に比べ47億98百万円の増加となりました。主な内容は、以下のとおりであります。

流動資産につきましては、71億83百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億1百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の増加16億7百万円、受取手形及び売掛金の減少4億19百万円によるものであります。

固定資産につきましては、164億75百万円となり、前連結会計年度末に比べ35億96百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産において、建物及び構築物の増加34億10百万円、土地の増加12億90百万円、リース資産の減少1億58百万円、建物仮勘定の減少9億72百万円によるものであります。

② 負債

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、167億96百万円となり、前連結会計年度末に比べ50億54百万円増加いたしました。

流動負債につきましては、37億95百万円となり、前連結会計年度末に比べ41百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少1億50百万円、短期借入金の増加58百万円、未払法人税等の増加22百万円及び賞与引当金の減少54百万円等によるものであります。

固定負債につきましては、130億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ50億95百万円増加いたしました。これは主に、社債の減少91百万円、長期借入金の増加51億99百万円、リース債務の減少1億46百万円及び金利スワップの増加1億23百万円によるものであります。

③ 純資産

純資産につきましては、68億62百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億55百万円減少いたしました。これは主に、利益剰余金の減少1億89百万円、その他有価証券評価差額金の増加15百万円及び繰延ヘッジ損益の減少79百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の37.2%から28.6%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期通期の連結業績予想につきましては平成24年5月11日公表の業績予想から変更はありません。

今後何らかの要因により業績予想を見直す必要性が生じた場合は、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

減価償却方法の変更

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更に伴う当第3四半期連結累計期間の損益及びセグメント情報に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,634,758	3,242,740
受取手形及び売掛金	3,668,123	3,248,979
商品及び製品	49,280	63,426
原材料及び貯蔵品	116,397	98,329
繰延税金資産	260,218	244,309
その他	254,444	286,731
貸倒引当金	△2,100	△1,500
流動資産合計	5,981,123	7,183,016
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,738,576	9,148,982
機械装置及び運搬具(純額)	96,608	115,493
土地	1,046,050	2,336,050
リース資産(純額)	2,836,193	2,677,570
建設仮勘定	972,000	—
その他(純額)	42,718	50,472
有形固定資産合計	10,732,147	14,328,569
無形固定資産		
リース資産	1,872	1,139
ソフトウェア	158,508	160,710
その他	6,677	6,477
無形固定資産合計	167,058	168,326
投資その他の資産		
投資有価証券	299,968	303,003
繰延税金資産	831,804	833,289
その他	849,047	842,744
貸倒引当金	△296	—
投資その他の資産合計	1,980,523	1,979,037
固定資産合計	12,879,729	16,475,933
資産合計	18,860,853	23,658,950

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,148,615	998,346
短期借入金	1,553,423	1,612,362
1年内償還予定の社債	112,000	112,000
リース債務	199,320	200,371
未払法人税等	—	22,258
賞与引当金	149,334	94,372
その他	674,018	755,292
流動負債合計	3,836,712	3,795,003
固定負債		
社債	443,000	352,000
長期借入金	2,807,855	8,007,023
リース債務	2,691,003	2,544,116
退職給付引当金	537,826	555,908
資産除去債務	380,244	386,243
長期預り金	973,999	960,777
金利スワップ	71,936	195,514
固定負債合計	7,905,866	13,001,582
負債合計	11,742,578	16,796,586
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,523,866	2,523,866
資本剰余金	2,441,128	2,441,128
利益剰余金	2,271,118	2,081,463
自己株式	△2,954	△2,988
株主資本合計	7,233,158	7,043,470
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	49,260	64,891
繰延ヘッジ損益	△46,471	△126,302
為替換算調整勘定	△224,999	△219,403
その他の包括利益累計額合計	△222,210	△280,814
少数株主持分	107,327	99,708
純資産合計	7,118,275	6,862,364
負債純資産合計	18,860,853	23,658,950

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	12,087,044	11,616,333
売上原価	10,145,417	9,781,040
売上総利益	1,941,627	1,835,292
販売費及び一般管理費		
販売費	848,576	885,420
一般管理費	812,933	819,223
販売費及び一般管理費合計	1,661,510	1,704,644
営業利益	280,117	130,647
営業外収益		
受取利息	4,806	5,568
受取配当金	4,692	4,564
受取保険金	5,080	6,228
法人税等還付加算金	—	3,965
雑収入	5,974	5,848
営業外収益合計	20,553	26,176
営業外費用		
支払利息	88,605	103,875
為替差損	4,141	4,513
支払手数料	—	7,182
雑損失	0	0
営業外費用合計	92,747	115,571
経常利益	207,923	41,253
特別利益		
固定資産売却益	19	—
特別利益合計	19	—
特別損失		
投資有価証券売却損	14	—
投資有価証券評価損	15,938	21,018
減損損失	655,598	—
特別損失合計	671,551	21,018
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△463,608	20,234
法人税、住民税及び事業税	27,599	12,536
法人税等調整額	219,543	56,964
法人税等合計	247,142	69,501
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△710,751	△49,266
少数株主利益又は少数株主損失(△)	2,005	△6,684
四半期純損失(△)	△712,757	△42,582

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△710,751	△49,266
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,667	15,596
繰延ヘッジ損益	—	△79,831
為替換算調整勘定	△41,790	5,596
その他の包括利益合計	△48,457	△58,638
四半期包括利益	△759,209	△107,905
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△760,249	△101,186
少数株主に係る四半期包括利益	1,040	△6,718

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	梱包事業	運輸事業	倉庫事業	賃貸ビル事業	計	
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	8,962,959	1,847,487	963,328	313,269	12,087,044	12,087,044
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	542	—	—	542	542
計	8,962,959	1,848,029	963,328	313,269	12,087,587	12,087,587
セグメント利益又はセグメント損失(△)	722,073	62,764	△76,522	164,152	872,467	872,467

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	872,467
セグメント間取引消去	22,248
全社費用(注)	△614,598
四半期連結損益計算書の営業利益	280,117

(注) 全社費用は、主に当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第3四半期連結会計期間において該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	梱包事業	運輸事業	倉庫事業	賃貸ビル事業	計	
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	8,418,207	1,931,683	953,266	313,175	11,616,333	11,616,333
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	113	—	—	113	113
計	8,418,207	1,931,797	953,266	313,175	11,616,447	11,616,447
セグメント利益又はセグメント損失(△)	511,387	70,588	△35,727	168,774	715,023	715,023

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	715,023
セグメント間取引消去	22,248
全社費用(注)	△606,623
四半期連結損益計算書の営業利益	130,647

(注) 全社費用は、主に当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第3四半期連結会計期間において該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。